

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読み下さい。
また、必要なときに読めるように大切に保管して下さい。

のどの痛み・せき・熱に
カンゾウエキス・キキョウエキス・地竜エキス配合

ペアコール錠

総合かぜ薬

第②類医薬品

ペアコール錠は、甘草エキス・桔梗エキス・地竜エキスといった和漢生薬などを効果的に配合した錠剤で、悪寒、発熱、のどの痛み、せきなど、かぜから起こるいろいろな症状に効果を発揮し、よく効きます。

⚠ 使用上のご注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

- 次の人は服用しないで下さい。
 - 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
 - 12才未満の小児。
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないで下さい。
他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等）
- 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないで下さい。（眠気等があらわれることがあります）
- 授乳中の人は本剤を服用しないが、本剤を服用する場合は授乳を避けて下さい。
- 服用前後は、飲酒をしないで下さい。
- 長期連用しないで下さい。



相談すること

- 次の人は、服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
 - 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 高齢者。
 - 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - 次の症状のある人。
高熱、むくみ、排尿困難。
 - 次の診断を受けた人。
甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症。
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌尿器	排尿困難
その他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合には直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブス・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる） 褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる

（裏面につづきます）

症 状 の 名 称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢等があらわれる
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮ふや粘膜が青白く見える、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
- 便秘、口のかわき、眠気
4. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

◆効能又は効果

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒（発熱によるさむけ）、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

◆用法及び用量

年令区分	1 回量
15才以上	4 錠
12才以上15才未満	2 錠
12才未満	服用しないこと

左記 1 回量を、1 日 3 回食後なるべく 30 分以内に服用して下さい

- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。
- 本剤は、12才未満の小児には服用させないで下さい。
- 用法・用量をお守り下さい。

◆成分及び分量とその作用

本品 1 日量(12錠)中

成 分 名	分 量	作 用
アセトアミノフェン	780mg	熱を下げ、痛みをしずめます
ジヒドロコデインリン酸塩	24mg	中枢神経に作用してせきを止めます
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	60mg	気管支を拡張させてせきをやわらげ、たんを出しやすくします
d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	3.5mg	くしゃみ・鼻水・鼻づまりに効果があります
無水カフェイン	75mg	中枢興奮作用があるほか、他成分の吸収を高める効果が期待されます
カンゾウエキス (原生薬換算量1350mg)	337.5mg	漢方薬で最も使用される代表的な生薬で、のどの痛みにも効果があります
キキョウエキス (原生薬換算量540mg)	135mg	漢方処方に繁用される生薬で、たんを取り去る作用があります
地竜エキス散 (原生薬換算量400mg)	200mg	動物由来の生薬で、古くから解熱作用が知られています

添加物として、ケイ酸A₀、ヒドロキシプロピルスターチ、セルロース、乳糖水和物、ステアリン酸Mg、タルク、硬化油を含有する。

◆保管及び取り扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。
- (2)小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3)他の容器に入れ替えないで下さい。（誤用の原因になったり、品質が変わることがあります）
- (4)使用期限の過ぎた製品は服用しないで下さい。
- (5)右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用して下さい。
（誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります）
- (6)本品の錠剤表面に、まれに白色針状の析出物が現れる場合がありますが品質に問題はありまませんので、そのままご使用下さい。



— お客様相談窓口 —

本剤をご使用になり、何かお気づきの点がございましたら下記までご連絡いただきます様お願い申し上げます。

製造販売元 **株式会社廣昌堂**

富山県射水市水戸田2841

受付時間：9時から17時まで（土、日、祝日を除く）TEL 0766-54-1007